

一般社団法人 全国高圧ガス溶材組合連合会会報

全溶連

令和3年7月 第197号 www.zenyoren.com/

●全溶連 みんなで創ろう 新たな未来
●新時代 つないでいこう 保安意識



「厳島神社大鳥居」宮島水中花火大会
写真提供：広島県商工労働局観光課
厳島神社社務所

会長挨拶	2
第78回通常社員総会	3
単位組合紹介	9
賛助会員の広場	10
お知らせ	11

会 長 挨 拶

本年度第78回定時社員総会につきましては、2021年6月4日に大阪での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮した結果、これを中止とし、社員各位による書面決議とさせていただきます。

議事につきましては、郵送にて社員の皆様と議案書を遣り取りさせていただき、書面によって全社員の同意を得ることができ、第78回定時社員総会は適法に成立いたしました。また、役員改選につきましても議案通り決議されております。なお、本総会での審議結果につきましては、会報誌第197号(7月号)にて報告することといたしておりましたので、ここにご報告申し上げます。

はじめに、本報告に際して、深尾会長より以下ご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、日々全溶連の活動にご協力を賜り誠に有難うございます。

2021年6月4日に大阪での集合開催を予定していた第78回通常社員総会につきましては昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大を考慮して中止しましたが、第78回通常社員総会決議事項につきましては、議決権を行使できる全社員の書面による同意が得られ、つつがなく総会を終了することができましたことをご報告申し上げますとともに、皆様のご協力にあらためまして感謝申し上げます。

新型コロナウイルスは変異株の出現によって引き続き感染拡大が続いており、3度目の発出となった緊急事態宣言はようやく6月20日で解除されたものの、まだまだ予断を許さない状況が続いております。ワクチン接種が進むのに伴って感染拡大が収束し、一日も早くこれまで通りの日常を取り戻せることを願うばかりであります。

さて、コロナ禍の課題もさることながら、全溶連は全国の高圧ガス消費者と直接結びついている組織として、経済産業省の指導のもと、自主保安活動確立という責務を担っております。特に全溶連は高圧ガス流通業界唯一の全国組織であり、その果たすべき役割として、消費先での保安確保を最優先課題に掲げた取り組みを行っております。

しかしながら、昨年末から今年4月にかけて二酸化炭素消火設備の誤作動によりメンテナンス作業員が死傷する事故が発生しました。二酸化炭素消火設備は信頼性の高い消火設備である一方、不適切な取り

扱いをすると中毒や酸欠といった人的被害につながる可能性があります。経済産業省高圧ガス保安室においても十分に危険性を認識した上での安全な取り扱いを呼び掛けておりますが、全溶連としても消費事業者へのさらなる周知徹底を図っていかねばなりません。

加えて、近年増加している自然災害にも留意していかねばなりません。災害時には高圧ガス容器の流出の危険性も散見されるなど、引き続き災害対策に取り組んでいくことも重要です。高圧ガスは産業用や医療用の分野だけでなく、防災対策上も必要不可欠な資源であります。災害時には高圧ガスの安定供給に支障をきたすことのないように適切な対応、被災情報の共有といった関係機関との連携も必要です。

昨年はコロナ禍による生産活動の停滞などで高圧ガス事故件数はやや減少したものの、依然として消費先における災害事故は高止まりにある状況のなか、経済保安委員会活動を通じて事故防止に向けて建設的な議論を進め対策して参ります。

また、毎年各地域で開催している高圧ガス消費者講習会は、コロナ禍で昨年は開催できない地域もありました。この講習会は、高圧ガス消費事業者にガスや容器の危険性について法規制や事故事例を交えて解説し、リスクの少ない安全な取り扱いの知識を得る唯一の機会ともいえるものです。今年度は、開催方法を工夫するなど、機会提供の実現に向け対策して参ります。

その他、高圧ガス停滞容器全国一斉特別回収の継続的な実施や、高圧ガス不明容器処理の対策・推進、自主保安活動と消費事業者への保安対策の強化や推進にも努めて参ります。特に放置容器など長期停滞容器の問題は、腐食が進行した場合に破裂や爆発の危険性は排除できないため、消費現場に理解していただけるよう啓発チラシやポスターなどの配布を通して一層広く浸透させていきたいと考えています。

我々全溶連は自主保安活動の更なる浸透に向けて、こうした活動を通じて消費事業者にしっかりとアピールして参ります。

引き続き、会員の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



深尾 会長

第78回 通常社員総会事業報告

第1号 議案

2020年度 事業報告

1. 全溶連の環境

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により社会的、経済的な混乱が広がり、企業活動にも大きな影響がありました。また、働き方においても、飛沫感染や接触感染を避けるため、通勤から在宅勤務へと変化が進んだ年でもありました。

全溶連では、感染拡大防止の観点から、昨年6月の総会を書面による決議とし、各委員会活動においても一堂に会しての開催を控え、オンライン会議や書面等での対応としました。また、本年6月に大阪で開催を予定していた第78回通常社員総会については、会員の安全と変異ウイルスの感染拡大防止の観点から中止とし、昨年に引き続き書面決議で執り行うことに変更しました。

各地域で開催されている消費者保安講習会の開催状況について昨年9月にアンケートを実施したところ、「ウイルス感染防止対策を徹底した上で開催する」が全体の約半数（48%）、「開催を断念した」が20%、「未だ検討中」が12%という結果でした。コロナ禍は未だ終息の兆しが見えておらず、本年も引き続き緊張感をもって感染防止に努めながら、活動を継続して参ります。

一方で、近年、台風による河川の氾濫、土砂災害などの自然災害が頻度・規模ともに拡大し、これまでの常識が通用しないレベルの災害が多く発生していることも忘れてはなりません。引き続き全溶連では、河川の増水に伴う高圧ガス容器の流出等、社会的不安を解消すべく関係団体と協力して対策の徹底を図って参ります。

高圧ガスは人々の生活だけでなく産業用、医療用の分野に加え、防災対策上も必要不可欠な資源であります。災害時には業界全体が、安定供給と保安確保に支障をきたすことのないよう、被災情報の収集など、関係機関との連携強化が重要です。

しかしながら、消費先における高圧ガス災害事故状況は、依然として高水準で推移しており、誤

操作・誤判断によるヒューマンファクターが上位を占めています。

こうした状況を踏まえ、全溶連と致しましては、高圧ガス消費者と直接結びついている全国組織として、消費先における取扱いガスの特性や機器の使用法再確認や、高圧ガスの保安確保のための設備点検、自主保安体制強化について引き続き啓発活動を行って参ります。

放置容器、停滞容器の取り組みにおいては、関係団体と協力し、放置容器、停滞容器の発生防止と保安の確保、容器の効率的運用を促すべく、10月の高圧ガス容器全国一斉特別回収を実施しております。また、自主保安活動の一環として、消費者向けの高圧ガスを安全にご利用頂くための保安文書、販売店向け社内教育の文書も多数刊行しております。今後も、保安文書改訂、新規発行など各種保安資料の提供を通じ、消費者保安の確保に向けて一層努力して参る所存です。

最後に全溶連のホームページを全面リニューアルしました。会員様にはより見やすく、分かりやすく情報をお伝えできるよう改善しましたのでご利用をお願い致します。

2. 事業活動の状況

(1) 第77回通常社員総会の書面決議

2020年6月4日、メルパルク大阪において第77回通常社員総会開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とし、代わりに代議員各位による書面決議に変更しました。議案審議については、第1号議案から第4号議案すべてについて承認されました。

(2) 高圧ガス保安確保への対応

全溶連は消費先の保安確保を最重要課題として取り組んでおりますが、決して事故が全体として減少に向かっているとは言い難い状況です。

全溶連としては、会員への高圧ガス保安法のコンプライアンスの徹底と商慣行改善を目指す一環として、消費先の皆様の自主保安の強化を図っております。

昨年11月に開催した保安対策連絡会議におい

て、ソーシャルディスタンスを確保するため広い会場に変更し、マスクの着用、消毒の徹底を図り開催しました。自然災害により高圧ガス容器が充填所、貯蔵庫から流出した問題で、社会的不安を解消すべく関係機関と連携して対策に取り組みました。

高圧ガス保安協会の支援のもと、第6期(2020年4月1日より2023年3月31日まで)の放置容器処理事業の初年度がスタートしました。第6期1年度の処理内容は内容物不明容器17本、毒性ガス容器8本、アセチレン容器216本を処理しました。

また、関連諸団体と連携して第33回目となる高圧ガス容器の全国一斉特別回収を2020年10月1日から31日までの期間にて、回収ポスター2,384枚、回収運動チラシ20,049枚を配布し容器回収を実施しました。

(3) 全溶連福祉共済団体保険の拡充

全溶連福祉共済団体保険は昭和59年より全溶連組織のスケールメリットを活かした割安な掛金で大きな保障を得られる共済制度としてスタートして以来、会員各社の福祉と組合財政に大きく寄与させて頂いております。

しかしながら、会員の統合・合併、廃業等の影響で加入人員、加入口数とも減少傾向にあります。

加入促進の対策として第8回目のキャンペーンを2019年10月から2021年3月の間でポイント加点基準による「ポイントゲットPART3キャンペーン」を立ち上げましたが、新型コロナウイルス禍において、加入促進活動ができないことから、キャンペーンの実施を中止することとなりました。

(4) 全溶連賠償責任保険の拡充

2020年度の募集結果は508社の加入で2019年度に比較し、1社の増となりました。保険料は59,731千円、前年比1,106千円の増額となりました。目標としている加入率50%に比較し、2020年度は55.1%と目標数字を若干上回りました。

(5) 高圧ガス溶材企業年金基金の現況

当基金は令和3年3月末現在で加入実施事業所363社、加入者9,777名、年金受給者1,570名、年金資産額約100億円の規模となっております。

また、健全な財政水準を維持でき、基金運営は概ね順調に推移しております。

基金制度は事業主の皆様からお預かりした掛金を年金資産として国内外の株式や債券等で運用し、その収益をもって基金独自の年金を支給する

仕組みです。

当基金の積立金は、長期的に予定利率(年率2.5%)を上回ることを目標として、それぞれの資産から見込まれる収益およびリスク(収益のブレ)に基づき、最適な資産構成割合で運用しています。

令和2年度の資産運用においては、「新型コロナウイルス感染」の収束目処が立たない不透明な市場環境下であります。各国が足並みを揃えた緩和策が好感されて世界的に株式が回復基調となり、年度を通じて約7%の運用利益の実績となりました。

しかしながら当面は、「新型コロナウイルス」の動向および経済への影響を背景に株式市場を中心に上下幅の大きい相場環境が予想されます。

引続き市場動向には細心の注意をもって収益確保に努めてまいります。

一方で、我が国の人口構成が急速に高齢化する現状において、国の年金は支給開始年齢の更なる引き上げが検討される等、国の年金だけでは十分な老後保障が難しくなっております。

このような状況において当基金は公的年金を補完する仕組みとして、また会社を支える従業員の福祉向上の要請に応えるためにもその役割は今後も重要になってきております。

皆様の老後生活の保障機能の一翼を担っていくため、安定的な事業運営に最善を尽くしてまいりますので、今後ともご協力およびご支援を賜りますようお願いいたします。

3. 委員会活動の状況

(1) 総務委員会

○2021年2月 第1回 総務委員会(書面)

議題 ①第78回全溶連総会(大阪)準備状況に関する件および第79回全溶連総会(東京)に関する件

②2021年度事業計画(案)について

③理事、監事、代議員、評議員改選に伴う推薦枠の件

議案①について、第78回通常社員総会は、2021年6月4日(金)メルパルク大阪にて開催準備を進めている。スケジュールとしては、総会前理事会、総会、懇親会の構成で120名程を程度予定。第79回は、2022年6月9日(木)メルパルク東京で開催予定。第77回から第79回の3連続総会での開催となる。

議題②としては、基本的に2020年度の事業を引き続き継続していく事で決定した。

議題③については、理事、監事、代議員、評議員の推薦人数は定款、評議員、代議員選出規程に基づき、推薦枠を決定することとした。

(2) 組織委員会

○2020年12月 第1回 組織委員会（書面）

議題 ①2020年度組織委員会活動方針について

②全溶連組織の現状と会員数の推移について

③加入促進について

- ・全溶連会員
- ・賛助会員

議題①について、前年に引き続き活動の内容としては組織の整備・拡充強化と会員増強をいかに図っていくかを基本に活動していく。

議題②として会員数は例年4月、10月の2回調査している。2020年4月に比べ2020年10月では△6社の1,372事業所となっている。

議題③として、引き続き単位組合には加入しているが全溶連には未加入の企業に対し、全溶連の会員メリットを訴えるも、会員の減少傾向は会員数が多い都市部の組合が目立っていた。

賛助会員については、引き続き会員増に取り組む事となった。

(3) 財務委員会

○2021年1月 第1回 財務委員会（書面）

議題 ①2020年度収支決算見込（案）について

②全溶連財務状況について

③2021年度収支予算（案）について

議題①について 2020年4月より12月までの実績、2021年1月から3月までの見込みを加えた決算（案）が承認された。当期予算利益▲612千円に対し、利益は3,475千円の見込。コロナ禍において委員会活動費、会議費等の支出の大幅減による利益増。利益処分案として前期繰越利益11,946千円に当期利益3,475千円を加え、次期繰越金として15,421千円とする。

議題②について会費収入は16社減の▲282千円、保安事業関係の頒布収入が大幅に減収し、共済事業関係の減収もあったが、2020年度末の正味財産は前期比156千円増の57,101千円の見込みである。

議題③について基本収入26,072千円、保安事業収入7,955千円、共済事業収入6,087千円等の

合計42,824千円、前年度繰越金15,421千円を算した58,245千円の規模で評議員会に上程することが承認された。

(4) 厚生委員会

○2020年11月 第1回 厚生委員会（書面）

議題 ①2020年度厚生委員会活動方針について

②福祉共済制度の運用状況について

③2021年1月更新時の募集について

議題①について、これまでと同様に福祉共済制度の拡充ということで、団体定期保険、傷害補償、医療補償、GLTD（長期障害所得補償）の加入促進を基本に活動していく。

議題②について、2020年8月の加入事業所数は344社、加入数3,680名と1月に比較し事業所数で7社減となり、加入人員では34人減、加入口数では95口減となった。

議題③について、2021年1月の更新分からの保険料については未確定であるが、掛け金については昨年と変わらず580円での募集としていくこととした。

加入促進キャンペーンを当初計画していたが、コロナ禍において加入促進活動ができない状況により中止とした。

○2021年1月 第2回 厚生委員会（書面）

議題 ①2021年度福祉共済制度の更新結果について

議題①について、11月の委員会で保険料が未確定であったが、掛金は前年同額の580円、保険料も370円で決定した。これにより組合への制度運営費は170円で決定した。

(5) 広報委員会

○2020年11月 第1回 広報委員（書面）

議題 ①2020年度活動方針について

②2020年度会報誌発行スケジュール及び掲載記事について

③特集記事 新春座談会、単位組合紹介について

④賛助会員紹介記事について

⑤写真コンテスト開催について

⑥ホームページ改変について

議題①について2020年度事業計画は会報誌の発行、ホームページの改変を基本とする。

議題②について従来通り1月、4月、7月、10月の年4回の発行を基本とし、全面カラー印刷と

する。

議題③については、新春座談会は、今年は・山口組合、来年度は第1候補・長野組合でお願いすることとした。ただし、1月号の特集記事・新春座談会（山口組合）はコロナ感染拡大防止の観点から中止とし、次回の新春座談会に延期とした。

単位組合紹介は、10月号（和歌山）、1月号（岡山）、4月号（兵庫）、7月号（広島）

議題④については新規加入の賛助会員、新規加入会社を優先したスケジュールで行う。

議題⑤について、11回目となる写真コンテストを開催することとし、優秀作品は会報誌の表紙に掲載することとした。

議題⑥については、2021年1月に全溶連ホームページを全面リニューアルした。これまで以上に会員様に役立つホームページを目指して運用する。

(6) 経済・保安合同委員会

○2021年3月 第1回 経済・保安合同委員会（書面）

議題 ①令和元年度高圧ガス事故の現状

②容器特別回収月間、回収報告

③放置容器処理（特別枠）の処理状況

④2019年度消費者保安講習会の実施状況

⑤自主保安活動

⑥全溶連賠償責任保険 2020年度募集結果、2021年度募集

⑦その他、容器刻印の誤りに関する協力

議題①について、令和元年度の高圧ガス消費先事故件数は、前年を下回る結果でした。消費先の災害事故の原因は依然として認知確認ミス、誤操作、作業環境の不適といったヒューマンエラーが中心である。

議題②として2020年度回収結果は、回数本数：63,739本、その内、長期停滞容器が61,869本、放置容器が1,225本、不明容器が645本でした。

議題③として、第6期1年度の放置容器処理事業（2020年4月から2021年3月）は、内容物不明容器17本、毒性ガス8本、アセチレンガス216本を処理した。

議題④として、2019年度の高圧ガス保安講習会は、31組合中、31組合が回答し、地域組合主催が39講習、安全協会等の主催は14講習であった。

受講対象者は、消費者19講習、販売業者13講習、消費者+販売業者17講習であった。

議題⑤として、全溶連保安文書頒布状況は、溶接溶断周知文書：248千部、LP周知文書15千部の頒布があったが、消費者保安テキストはコロナ禍により講習会が開催されない地域もあったことから大幅に減少した。

2021年度の周知文書は、4月より販売を開始しコロナ禍の影響を考慮して頒布価格を4円/部値下げして対応中。（総額100万円程度）

議題⑥として、2020年度の募集結果は、加入事業所508社、昨年比+1社、合計保険料は59,731千円、昨年比+1,106千円、加入率は55.1%でした。

2021年度の募集スケジュールは、5月中旬にパンフレット発送、募集締切6月15日

保険開始日は7月1日から1年間

議題⑦として、高圧ガス保安協会から協力依頼があり、容器刻印において耐圧試験圧力と最高充填圧力の刻印に誤りがある容器を確認された。全溶連に対して該当するメーカーの容器を発見したら速やかに回収し、高圧ガス保安協会に連絡するよう依頼を受ける。全溶連ホームページにもアップして周知する。

全溶連のホームページがリニューアル!!



スマートフォン表示に対応!!



全溶連のホームページを全面リニューアルし、より見やすく、分かりやすく情報をお伝えできるようになりました。

また、コロナ禍においての行事予定など、喫緊の状況に合わせて変更場合があります。常に最新の情報に更新する全溶連ホームページをご覧ください。

これまで以上に会員様に役立つホームページを目指しますので、よろしくお願いいたします。

<https://zenyoren.com/>

全溶連 検索

第2号
議案2020年度
収支決算承認の件

2020年度利益は次年度繰越金15,221,605円－前年度繰越金11,945,745円＝3,275,860円となりました。

収入の部

単位：円

科 目	2020 年度予算	2020 年度決算	増減	備 考
1. 基本収入	26,396,000	26,120,000	－ 276,000	正会員予算比 － 10 社 賛助会員予算比 － 1 社
2. 事業収入	14,827,000	13,664,029	－ 1,162,971	周知文書全前年比 10,000 部減少・保安 テキスト減少 加入者及び加入口数減少
（保安事業関係）	8,740,000	7,697,821	－ 1,042,179	
（共済事業関係）	6,087,000	5,966,208	－ 120,792	
3. 総会収入	960,000	0	－ 960,000	総会中止の為会費参加費なし
4. 事業外収入	1,700,000	1,791,514	＋ 91,514	損保他広告掲載料、利息、パンフレット 封入代他
5. 前年度繰越金	11,945,745	11,945,745		
総 合 計	55,828,745	53,521,288	－ 2,307,457	

支出の部

単位：円

科 目	2020 年度予算	2020 年度決算	増減	備 考
1. 事業費	11,700,000	7,598,126	－ 4,101,874	販売に応じた原価 団体定期保険、医療・傷害保険集金事務委託他 容器特別回収ポスター・チラシ作成・会報誌発行費用 コロナ禍の影響を受け各委員会が中止となり、支出減少
（保安事業関係）	5,240,000	4,625,923	－ 614,077	
（共済事業関係）	860,000	837,914	－ 22,086	
（その他事業費）	5,600,000	2,134,289	－ 3,465,711	
2. 会議費	3,700,000	578,595	－ 3,121,405	総会、理事会・評議員会・保安 W、経済 W、 中止に伴う会場費旅費交通費の支出減少
3. 管理費	27,278,500	26,879,450	－ 399,050	職員 3 人体制（給与、法定福利費、福利厚生費等） 賃借料、事務機リース料、通信費等
（人件費）	17,730,000	17,783,512	＋ 53,512	
（諸経費）	9,548,500	9,095,938	－ 452,562	
4. 総会・大会準備金	1,700,000	3,000,000	＋ 1,300,000	次回開催大会向け
5. 営業外費用	120,000	243,512	＋ 123,512	2020 年度棚卸減耗処理実施
6. 次年度繰越金	11,330,245	15,221,605	＋ 3,891,360	決算利益 3,275,860 円 (予算利益 ▲ 615,5000 円)
総 合 計	55,828,745	53,521,288	－ 2,307,457	

財産目録

単位：円

流動資産（現金・預金等）	70,794,221	流動負債（未払費用等）	4,504,797
固定資産（敷金）	5,040,500	固定負債（大会準備引当金等）	11,108,319
資産合計	75,834,721	負債合計	15,613,116
		差引正味財産	60,221,605
		負債並びに正味財産合計	75,834,721

次に利益処分案として本年度利益3,275,860円を前年度繰越利益11,945,745円に加えた15,221,605円を次年度繰越金とする利益処分案が提案され第2号議案は承認されました。

第3号
議案

2021年度事業計画(案)

1. 高圧ガス保安法及び関連法規の周知徹底とその遵守
2. 高圧ガス保安法に基づく「周知義務」の履行と徹底
3. 主管庁との密接な連絡・関係法令の答申並びに伝達指導
4. 自主保安活動並びに消費者への保安対策の強化・推進
5. 関連業界及び団体との共同事業の推進

6. 高圧ガス停滞容器全国一斉特別回収の継続実施
7. 高圧ガス不明容器処理の対策・推進
8. 組織の整備・拡充強化と会員増強努力
9. 福祉共済制度・団体定期保険(キャンペーン)及び傷害補償、医療補償、GLTDの拡充並びに賠償責任保険制度の普及
10. 会報誌の発行、各種保安文書・資料の頒布
11. 第78回全溶連総会(大阪)の開催および第79回全溶連総会(東京)の準備
12. 「高圧ガス溶材企業年金基金」の拡充

第4号
議案2021年度
収支予算(案)承認の件

2021年度の利益は次年度繰越金15,228,605円から前年度繰越金15,221,605円を引いた額7,000円とする予算案が提案され第4議案は承認された。

収入の部

単位: 円

科 目	2020 年度決算	2021 年度予算	増減	備 考
1. 基本収入	26,120,000	26,072,000	- 48,000	正会員 1,371 社 賛助会員 39 社
2. 事業収入	13,664,029	14,042,000	+ 377,971	前年実績値を参照 8,700 口×@ 40 × 12 ヶ月他
(保安事業関係)	7,697,821	7,955,000	+ 257,179	
(共済事業関係)	5,966,208	6,087,000	+ 120,792	
3. 全溶連総会収入	0	960,000	+ 960,000	懇親会参加者 120 名 @ 8,000 円
4. 事業外収入	1,791,514	1,750,000	- 41,514	広告宣伝料・受取利息他
5. 前年度繰越金	11,945,745	15,221,605	+ 3,275,860	
総 合 計	53,521,288	58,045,605	+ 4,524,317	

支出の部

単位: 円

科 目	2020 年度決算	2021 年度予算	増減	備 考
1. 事業費	7,598,126	11,205,000	+ 3,606,874	販売に応じた原価 団体保険、傷害・医療補償事務手数料 容器特別回収月間ポスター他作成費用 会報誌年 4 回発行・委員会活動
(保安事業関係)	4,625,923	4,785,000	+ 159,077	
(共済事業関係)	837,914	850,000	+ 12,086	
(その他事業費)	2,134,289	5,570,000	+ 3,435,711	
2. 会議費	578,595	3,400,000	+ 2,821,405	総会費用(今年度も単独総会年)
3. 管理費	26,879,450	26,812,000	- 67,450	前年同等 職員 3 人体制 前年度実績参照
(人件費)	17,783,512	17,900,000	+ 116,488	
(諸経費)	9,095,938	8,912,000	- 183,938	
4. 総会・大会準備金	3,000,000	1,000,000	- 2,000,000	2023 年大会開催向け
5. 営業外費用	243,512	400,000	+ 156,488	前年度実績値を参照
6. 次年度繰越金	15,221,605	15,228,605	+ 7,000	2020 年度実績利益: 3,275,860 円 2021 年度予算案利益: 7,000 円
総 合 計	53,521,288	58,045,605	+ 4,524,317	

単位組合紹介

広島県高圧ガス溶材協会

所在地 〒730-0012

広島県広島市中区上八丁堀8-23 (林業ビル909)

TEL: 082-228-1370 FAX: 082-228-1372

E-mail: hiroshima-council_s8@sec-hgp.jp

会 長 富永尚一

地区会 広島 呉 備後 正会員・賛助会員 49社



富永尚一 会長

当協会は、第二次世界戦末期の原爆被害で灰俵に帰した郷土の復興の一端を担うべく、高圧ガス並びに溶接機材の保安活動と安定供給の為に、高圧ガス製造並びに販売事業所23社によって発足しました「広島酸友会」が始まりとなっています。そして昭和50年6月に当会創立20周年を記念し、高圧ガスの自主保安管理を充実することを目的として、会の名称を「中国高圧ガス溶材商業会」と改称、正会員78事業所、賛助会員22事業所を擁する組織にまで発展しています。その後山口地区会を分離独立させ、県内高圧ガス流通業界における自主保安体制の一層の確立と、地域関係機関、団体との緊密な連携を図るため、平成3年4月より会の名称を「広島県高圧ガス溶材協会」と改称しています。

この伝統を継承・発展させるべく「全国高圧ガス溶材組合連合会」「高圧ガス保安協会」そして「広島県危機管理監消防保安課」のご指導のもと自主保安体制は勿論のこと、周知義務の完全遂行など消費者の保安啓発活動を充実させるため、会員皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

1 保安活動について

毎年10月頃に、全国高圧ガス保安活動推進週間の行事の一環として、広島県高圧ガス地域防災協議会、広島県LPガス協会等、関連団体との共催・協賛ならびに広島県関係機関の後援のもとに「広島県高圧ガス保安大会」を開催。高圧ガス優良保安事業所、功労者、責任者の知事表彰と合わせて、一般高圧ガス製造所、LP

ガス製造事業所並びに高圧ガス販売、移動、消費事業所対象に講習会を開催し、広島県内における高圧ガス事故防止のための啓発活動の主要行事となっています。(令和2年はコロナで中止)

2 保安教育活動について

・高圧ガス消費者保安講習会

広島県ならびに中央労働災害防止協会後援のもとに「高圧ガス消費者保安講習会」を隔年に県内4会場(広島 呉 三原 福山)で開催し①高圧ガス保安法から見た事故防止②労働安全衛生法から見た事故防止③日常作業における高圧ガス事故防止についてのテーマで講習し、受講者には受講証を発行しています。

・高圧ガス移動監視者、従事者再教育講習会

広島市内・福山市内の2会場において「高圧ガス移動監視者・従事者再教育講習会」を開催しています。3年間隔で同講習会を受講するよう、関係事業所への協力要請を行い、高圧ガス移動時の事故防止活動の一環としています。

これから活動に加えて、高圧ガス事故防止のための啓発資料(周知文書等々)の頒布や中国地区高圧ガス容器管理委員会と連携し所有者不明ならびに長期滞留容器回収運動を推進しています。最後に全国各地で鳥インフルエンザが大きな社会問題となっていますが、今後当協会も広島県と協議して「防疫措置」等に関して対応を検討しています。

賛助会員の広場

ポータブルマルチガスモニター MODEL GX-6000

国内メーカー初！※
最大6種のガスを同時検知可能

※当社調べによる。

最大4種類選択
HC or CH₄ (ppm) O₂ (%) H₂S (ppm) CO (ppm)

最大2種類選択
HCN (ppm) SO₂ (ppm) NO₂ (ppm) VOC (ppm)
(ラインナップ予定)
CO₂ (ppm) HC (vppm) CH₄ (vppm) NH₃ (ppm) Cl₂ (ppm)

TIIS 防爆検定合格品
ATEX 防爆検定合格品
【防爆等級：Exia IICT4X】
CE Marking適合品

- 約660種類のガスを切替測定可能
PIDセンサにてVOCをはじめとした約660種類の測定ガスに切り替えて測定が可能です。
- リスクアセスメント実施対象物質の自主管理に
労働安全衛生法改正によりリスクアセスメントの実施を義務化された化学物質の安全管理に最適。
PIDセンサ1つで複数種類のガスを測定でき、作業効率UPIに効果的です。

ハンディタイプガスリークチェッカー MODEL SP-220

7種類の
**くん蒸ガス、半導体材料ガスを
スピーディーにキャッチ**

40種類の

用途に応じて仕様を選択

くん蒸ガス用 半導体材料ガス用
(ラインナップ予定)
LPガス用 都市ガス用 LPガス/都市ガス両用
水素用 フロンガス用

TIIS 防爆検定合格品※
ATEX 防爆検定申請中※
【防爆等級：Exia IICT4】
CE Marking適合品

※LPガス用、都市ガス用、
LPガス/都市ガス両用、
水素用のみ

- 低濃度ガスをスピーディーに確実に検知
新たに開発したセンサにより低濃度(0.1ppm～)ガスを素早くキャッチします。
- ボタン操作で様々なガス濃度を切替測定可能
くん蒸ガス用は7種類、半導体材料ガス用は有機溶剤を含む40種類の測定ガスに切り替えて測定が可能です。



理研計器株式会社

■営業所・出張所

札幌 (011)757-7505 / 仙台 (022)722-7835 / 鶴岡 (0235)28-3156 / 水戸 (029)306-9321 / 埼玉 (048)598-5090
千葉 (043)214-3565 / 神奈川 (045)476-7581 / 浜松 (053)437-9421 / 名古屋 (052)411-3636 / 四日市 (059)333-7221
金沢 (076)226-8247 / 大阪 (06)6350-5871 / 神戸 (078)261-3031 / 水島 (086)446-2702 / 四国 (0897)37-3775
広島 (082)875-4151 / 徳山 (0834)27-5121 / 福岡 (092)691-6372 / 熊本 (096)373-1230 / 大分 (097)523-3811

本社 〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
TEL (03)3966-1111 (営業本部) FAX (03)3558-0043
ホームページ <http://www.rikenkeiki.co.jp/>



チップソー、切断砥石兼用切断機
SPD355 SPEEDER (スピーダー)

スピーダー専用替刃
切断砥石 チップソー刃



ハイブリッド
355SPD



マツハソー
MSP355



両面補強切断砥石

金の卵
きん たまご



鉄骨黒皮剥離機 ESR-50e
スイングローラー エコ



〒163-1408
東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー8F
TEL: 03-5333-3320
FAX: 03-5333-3322
<http://www.resiton.co.jp/>

あいおいニッセイ同和のおクルマ購入 サポートサービスのご案内 ～どなたでもご利用可能です～

おクルマを購入の際は、同封のちらしで
お知らせください。成約後に紹介謝礼として、
ご紹介者またはご購入者に **ギフト券** を
差し上げています。ぜひご利用ください！

購入ディーラーがまだ決まっていない場合



全ディーラーが対象です
認定中古車も対象です
トラック、リース車両なども対象です

※購入予定の情報は商談開始前にお知らせください。商談開始後にご連絡
いただいた場合は対象外となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

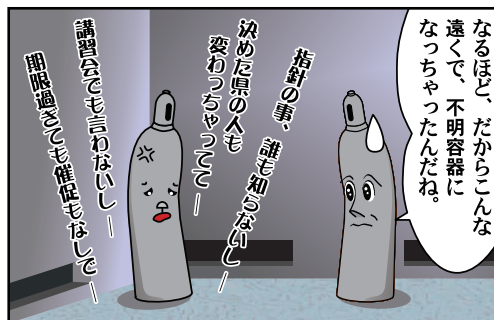
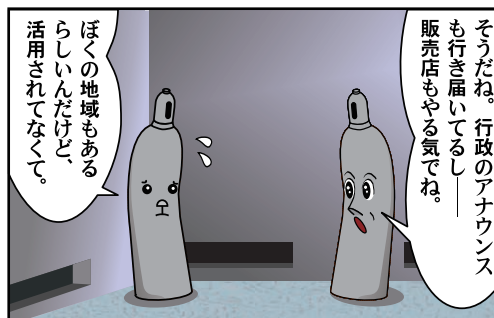
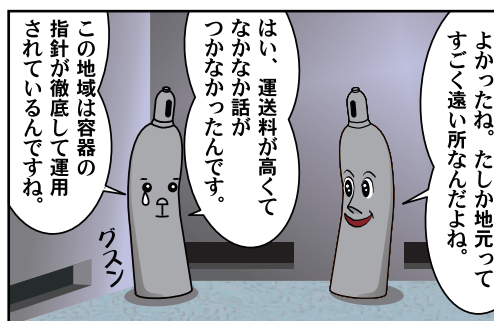
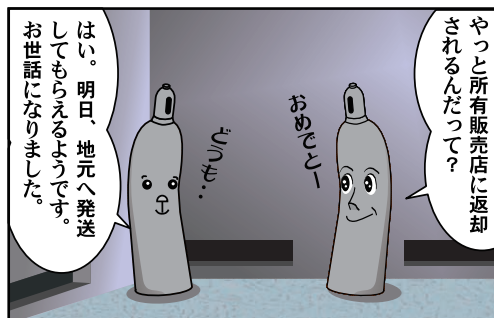
ご利用Q&A

- Q. 紹介してくれる自動車ディーラーとはどのようなディーラーですか？
A. あいおいニッセイ同和損保と取引のある自動車ディーラーをご紹介します。
あいおいニッセイ同和損保が皆様の商談をバックアップします
- Q. このサービスは誰でも利用できますか？
A. ご家族やご親戚、お知り合いやご友人の方など幅広くご利用いただけます。
- Q. 商談の結果、断りを入れても問題ないですか？
A. 商談開始後でもお心変わりなどの場合は、遠慮なくお断りいただいて結構です。

ぼくはボン兵衛くん

原作：封舘(ふうかん) 作画：ひくさん

第三十四話 「もうすぐ返却」の巻



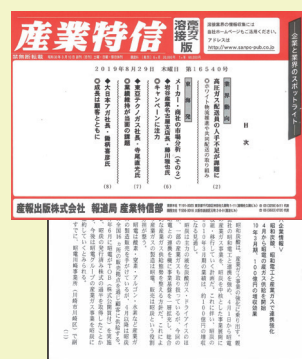
日刊産業特信

溶接 高圧ガス版

休刊日：土曜、日曜、祝祭日、
夏期、年末年始
購読料 6ヵ月：30,000円
1年：60,000円（税別）

わが国の工業界において、重要な役割を果たしている溶接関連機器製造会社やその販売会社、溶接材料製造会社やその販売会社、高圧ガス製造会社やその販売会社等、溶接に携わる産業界の一手一投足を、関係者の日々の業務指針となり得るように、正確かつ迅速に報道する権威ある業界唯一の日刊速報紙。

●購入のお申し込みは… **産報出版株式会社** TEL：03-3258-6411
FAX：03-3258-6430



傷害補償に

全溶連・福祉共済制度

特定感染症補償特約あり EAタイプ[°](24時間補償)が 追加されました。

ただいま新規加入受付中です!

NEW EAタイプ(特定感染症補償特約[※]あり)が新登場!

特定感染症補償特約[※] 特定感染症による後遺障害、入院、通院を補償します。
*特定感染症による死亡および手術は対象外となります。

特定感染症には新型コロナウイルス感染症も含まれます。

※正式名称: 特定感染症危険「後遺障害保険金、入院保険金および通院保険金」補償特約

例 新型コロナウイルス感染症の発病により、14日間入院した。

＜お支払いする保険金例＞(EAタイプ5口加入の場合)

傷害入院保険金日額 7,500円 × 14日 = 105,000円 **お支払いする保険金 105,000円**

*保険責任開始日からその日を含めて10日以内に発病した特定感染症に対しては保険金をお支払いできません。



傷害補償 注目の補償

特定感染症 補償特約

新型コロナウイルス感染症も
補償対象

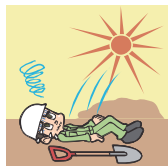
**24時間補償
EAタイプに
特約セット**



熱中症危険 補償特約

日射・熱射による身体の障害を
補償します。

**傷害
全タイプ**



天災危険 補償特約

地震・噴火・津波により被った
ケガも補償します。

**傷害
全タイプ**



このご案内は概要を説明したものです。ご加入にあたっては必ずパンフレット(「全溶連・福祉共済制度のご案内」)および「重要事項のご説明 契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」をご用意していますので、取扱代理店または引受保険会社までご請求ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。

団体お問合わせ先 一般社団法人全国高圧ガス溶材組合連合会 TEL 03-5296-0430

取扱代理店 株式会社 星和ビジネスリンク
〒108-0014 東京都港区芝4-1-23 三田NNビル 4F
フリーコール 0120-288-270

引受保険会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
広域法人開発部 営業課
〒103-8250 東京都中央区日本橋3-5-19
TEL 03-6734-9608

(2020年9月承認) B20-102224

発行所

一般社団法人 全国高圧ガス溶材組合連合会

東京都千代田区神田北乗物町12(大竹ビル) Tel.03-5296-0430 Fax.03-5296-0435

http://www.zenyoren.com/ e-mail:honbu@zenyoren.com